

平成 25 年度 第 1 回知立市図書館協議会議事録

1. 日時及び場所

平成 25 年 7 月 10 日（水） 午前 10 時～11 時 30 分
知立市図書館 視聴覚室

2. 出席者

- (1) 出席者 神谷富貴子、鈴木ひろみ、松尾恵子、野村典子、朝倉清一、
竹本美保子、高井富夫、武井繁樹
- (2) 事務局 川合教育長、加古教育部長、鶴田文化課長、近藤課長補佐、近藤主
査、土田主事

3. 協議事項

- (1) 平成 24 年度事業実績報告並びに平成 25 年度事業計画について
- (2) 貸出冊数について
- (3) その他

4. 概要及び経過

(午前 10 時開会)

- 1. あいさつ
教育長あいさつ
- 2. 自己紹介
委員および事務局の自己紹介
- 3. 会長・副会長の選任
松尾委員より推薦、会長に朝倉委員、副会長に高井委員
- 4. 会長・副会長あいさつ
朝倉会長あいさつ
高井委員あいさつ
- 5. 協議事項

協議事項の概要は次のとおりです。

協議事項（1）

朝倉会長 協議事項（1）について、事務局から説明願います。

事務局： 平成 24 年度事業実績報告について、資料にもとづいて説明。

引き続き、平成 25 年度事業計画について、資料にもとづいて説明。

朝倉会長 協議事項（1）について、ご意見、ご感想はありますか。

月曜祝日の入館者数については多いですね。

事務局： 平日並みの入館者数です。

朝倉会長 企業にお勤めの方は祝日でもお休みでない人が多いかもしれませんね。しかし子どもには利用を推進できるのではないかと。せっかく開館にして職員に負担をかけてもあまり効果がないのであればどうかと思います。

事務局： 10 月 8 日の入館者数が多いのは試験勉強のための学生の数が多かったと思われる。

高井委員 月曜の祝日開館は他市の図書館でも実施していますか。

事務局： 議会から要請があり、他市の状況調べたうえで実施を決めています。

正面玄関と東玄関に月曜祝日開館の案内をしています。

朝倉会長 図書館だよりなどを利用しながら案内をしていくとよいでしょう。

松尾委員 入館者数はどのようにカウントしているのですか。

事務局： 入り口のところにセンサーがあり、入館するとカウントしています。

松尾委員 こどもの割合が多くなったと感じられますか。

事務局： カウンターにすべての人が来るわけではないので利用者で年齢を判断するしかできません。ただブックスタートをはじめからお話コーナーが手狭となるくらい好評で、今後期待している状況です。

朝倉会長 ブックスタートでは図書館の利用登録の案内もしているのでしょうかね。

事務局： 図書館の案内と貸出券の申込書を渡しています。申込書は区別して黄色の用紙となっており、この用紙をもって申し込みする人はとても多いです。赤ちゃんの分の貸出券もつくりたいとって来ていただく人が増えています。

朝倉会長 利用者を増やすばかりが大切ではないが、こうした地道なことをやっていくことでコアな利用者が増えることにつながると思います。

松尾委員 ブックスタートの際に図書館の利用をご案内するのですが、半分くらいの方が小さな子が騒ぐので迷惑になるのではないかとおっしゃいます。図書館の職員はどのように注意していますか。

事務局： ときには元気に活動するお子さんもいますので周りに迷惑がかかるようなときは注意することもあります。それほど頻繁ではありません。音が漏れないような別部屋が設けられると一番よいとは思いますが、まだ具体案はありません。

朝倉会長 展示コーナーの利用が固まっていないような気がします。喫茶コーナーにしてはどうかと考えたこともあるし、子どもが寝転がって本を読むスペースにするのも手ではないかと思う。

事務局： 本日のように何も使っていないときもありますが、通常は展示で利用が予定

されています。読書室としての利用については、位置的に一度、開架室をでなければならず、自然に本を手にとって利用できる場所ではない点がネックに感じています。

朝倉会長 毎回決まった人たちが利用していて、しかも無料ですよ。それでよいのかという考えもあります。また、閲覧室で図書を持ち込んで利用できるのだから、それと同様に利用ができないわけではない。これまでのいきさつ等もあるだろうからすぐにはできないかもしれませんが、小さい子供がゆったりできる場とすることも意味があると思いますので、ぜひ検討課題にしていきたい。

事務局： 美術館や博物館がないので市民の文化的な意欲をそそぐためにも展示スペースでの発表の場が必要なことは間違いありません。一方で、パティオの2階のギャラリーは有料で利用してもらっています。この点において違和感を感じています。

現状では、ショウケースがあり、小さいお子さんが利用するには危険があります。また、本の持ち込みについても課題があり、こうことを含めて課題として研究させていただきたい。

朝倉会長 ブックスタートのボランティアは何人ですか。図書館の運営に差し障りなくできていますか。

事務局： 15人です。市の行事に重なる場合は人数が少なくなることもありましたが、ボランティアのご協力により通常どおり運営できました。

朝倉会長 ボランティアの皆さんにも図書館の利用登録の案内をしていただけるとよいと思います。

また、小学校の団体貸出について、学校のほうも取りに行くのが大変だし、図書館のほうも送るのが大変だ、という話がありましたが、この物流についてはどうですか。

事務局： まだ予算的な把握はできておりません。ただ、図書の返却場所について他市の図書館の状況をアンケートにより調査をしており、これとあわせて検討していきたい。シルバーなどに依頼できるかどうか考慮して予算を把握していきたいと思います。

朝倉会長 学校でも児童が図書にふれることの重要性は感じているが、先生の手が足りないという状況がある。図書館の財産が学校や保育園で活用されないというのももったいない。簡単な話ではないが、やはり課題として検討してもらいたい。

事務局： わかりました。

教育長 赤ちゃん絵本コーナーの利用はどうですか。

事務局： 赤ちゃんの利用登録数は増えています。今までは本を借りたらすぐ帰ってし

まったが、その場で読み聞かせをする風景がとても増えています。赤ちゃんと触れ合う場所ができたと感じています。

松尾委員 ボランティアで本についてアドバイスができるようなことについて、どなたがおっしゃっていましたが…。

朝倉会長 お勧めのブックリストのような資料があるか、専属のボランティアがいると来館者にとっては非常によい。

事務局から、こんな仕事ができる人をさがしているという発信をしていくことが大切です。

新書専用の書棚を設置していただきましたが、反響はどうですか。

事務局： 利用していただく人は多いです。新書の数が増えています。また、新書は他の書籍より小さく埋もれがちなので、新書コーナーを設置しました。

協議事項（２）

事務局： 貸出冊数について、市民アンケートの中に、あるいは日頃から、貸出冊数が十冊にならないかという声があります。近隣の図書館の状況も鑑みて、そろそろ見直しも考えないといけないのかなということで皆様のご意見を伺いたいと思います。

朝倉会長 十冊ということになると、貸出期間も延ばすことになりますか。

事務局： 今のところ貸出期間の変更は考えてはおりません。

朝倉会長 小説などは十冊借りても読めないばかりでなく、借りられない人を待たすことになる。

事務局： 十冊にできないかという要望があるのはお子さん向けの本に対してという印象があります。それ以外にも何かについて研究している人が関連本を収集している場合もあり、5冊では少ないのかなという気がします。

朝倉会長 児童書のみ十冊ということは技術的にできるのですか。また、知立市の蔵書は少ないので十冊貸してしまうと、在架の本が少なくなり、足を運んで来ていただく人に申し訳ない。

野村委員 私も同じことを思いました。蔵書数と人口との割合が他市と比較して遜色ないのなら、十冊になればとくに小さいお子さんのいる家庭はありがたいと思いますし、蔵書がないのに大盤振る舞いをして、書棚の本が少なくなっても困る。また、予約本の数も十冊になるのかということも検討課題と思います。

朝倉会長 利用する人の便宜という面でも検討すべきことだと思いますので、すぐにという話でなしに、できるようならしていただきたいと思います。

朝倉会長 他に何かご意見はありますか。ないようですので、これで終了します。

（午前 11 時 30 分閉会）